団体戦実施規程

1991年度より実施、逐次部分修正（最終改定　2026/05/24）

1　方式の名称　　１個部６チーム編成による１列ランキング制

2　チーム編成

男子は５名以上、女子は６名以上、いずれも８名まで

3　参加資格

a）協会会員登録済の者。登録クラブに関係なく選手の貸借自由

b）異性チームへの参加は不可

c）（当日エントリー）申し込み時にチーム最低人員に満たないものは不可。
ただし大会当日病欠などによる人員不足の場合は、他チームにエントリーしていない協会登録者を、
最低人員に足りない人数を限度として、追加メンバーとして認める。
なお、追加メンバーを含めてもチーム最低人員に満たない場合、1人不足までは第９項により
人数不足チームとして正式参加可能　（２人不足は参加不可能。参加費不要、欠場扱い。）

4　部分け

a）上から１部、２部，3部……とし、最下部以外は各６チームで構成する。

b）最下部は、３～８チームとする。

c）１位チームはその上部の最下位チームと入れ替わる

5　出場チーム数別試合方法

チーム数	ブロック数	オーダー構成	ポイント	備考
3	1	男DSDDD 女5D	15×3G 延長21	第1～3組は異なる男子５名・女子６名とし、 第4,5組は第1～3組と重複可だが、異なる４名とする また同一ペアによるダブルスは不可
4	1	男DSD 女3D	15×3G 延長21	
5	1	男DSD 女3D	15×3G 延長21	
6 通常	2	男DSD 女3D	15×3G 延長21	Ａブロック＝R1,4,5、Ｂブロック＝R2,3,6、 同順位同士による順位決定戦あり
7	2	男DSD 女3D	15×3G 延長21	Ａブロック＝R1,4,5、Ｂブロック＝R2,3,6,7、 同順位同士による順位決定戦あり、Ｂの４位は順決無しで７位
8	2	男DSD 女3D	15×3G 延長21	Ａブロック＝R1,4,5,8、Ｂブロック＝R2,3,6,7、 同順位同士による順位決定戦あり

（注）　ポイントは、運営の都合によって短縮可能とする。

＜リーグ戦試合番号の付け方＞

３チーム	①	②	③
①		3	1
②	3		2
③	1	2	

４チーム	①	②	③	④
①		6	2	3
②	6		4	1
③	2	4		5
④	3	1	5	

５チーム	①	②	③	④	⑤
①		10	5	2	8
②	10		7	4	1
③	5	7		9	3
④	2	4	9		6
⑤	8	1	3	6	

6　欠場チームに関連する事項

a)　欠場チームを除外して、ブロック分け作業をする。

b)　欠場チームは必ず１つ降部し、上部に抹消があっても詰め上げはしない。

c)　同部に複数の欠場チームがあった場合、いずれも次回降部する。下部からは同数昇部する。

d)　２回連続欠場について、

①同一チームが２回連続欠場すると、大会後に抹消となる。(②よりも優先する)

②異なるチームであっても同一クラブのチームが２回連続欠場した場合は、

抹消するチーム数の決定
　合計欠場チーム数＝２or３　⇒　抹消チーム数１
　合計欠場チーム数＝４or５　⇒　抹消チーム数２　　以下同様
抹消するチームは欠場したチームのうちいずれかのチームを自由選択

③いずれの場合もランキング表において、抹消チーム以下のチームを詰め上げる

7　新規チームの扱い

a）最下部から参加する。

b）ブロック分け、組合せなどは、既存チームの最下ランクの状況と新規チームの個数を考慮し、
競技委員会にて協議決定する。

8　複数チームを有するクラブに関する事項

a）上位部チームを欠場させる場合、参加申込書に、旧上位部チームのメンバーは１人までしか下位部チームのメンバーに下ろせない（２人以上のときは、下位部チームを欠場させて上位部チームを参加させる）
なお、チーム抹消の場合はこの限りでない。

b）試合結果によっては上位チームと下位チームのランキングが逆転することがあるが、その場合次大会におけるチーム名の呼称（クラブ名＋A，B）の変更は、そのクラブの自由とする。

9　人数不足のチームの扱い

a) 最低人員に足りなく、男子4名、女子は5名の場合、そのチームをオープンチームと称するが、
正式参加として成立するものとする。(１人不足はチーム成立、2人以上不足は不可)

b）１人不足が発生した時点（朝又は大会中）で、全対戦チームの代表者に連絡発表する。
そのチームは直後のチーム対戦から残りのチーム対戦全てオープンチームとなる。
（エントリー済みであればその後来場した選手の正式試合の出場は可能）

c) ２人以上不足が発生した場合は、実施済み試合を含め、そのチームの成績を全試合完封負けとする。
未実済試合については、全てオープンゲームとする。　　(順位決定戦においても同様)

d)　オーダー票におけるオープンペアの位置

・１人不足の場合、オープンペアは第１ダブルスとする。

・オープンゲームは第２ゲームまでとし、審判は当事者で対応できる範囲で行う。(無審判もあり)

e）代理選手は同性の者とし、自チームの選手以外でも可とする他、特段の条件を設けない。

10　ペナルティー

a）オーダーに記載された選手が該当する試合（D or S）開始時に不在の場合、そのチーム対戦およびその選手の扱いについては次のとおりとする。

・そのチーム対戦は、０－３の負けとなり、試合はオープンゲームとして実施する。

・その選手は、以後の試合の正規メンバーの資格を喪失する（オープン選手扱い）
（他のチーム対戦には影響しないが、以後の試合に、その選手を出場させる場合は、オープンチームとなり、第９項に準ずることとなる）

b）悪意のある意図的な不正行為に対しては、その日の全対戦を０－３の負けとする。
替え玉行為は、通常の降部に加えて更に１つ降部させる。

11　その他

a）　賞状は発行しない。

b）　服装は常識の範囲内とする。

c）小中高生のオーダー票制限……制限を設けない

d）抹消チームの譲渡(チーム名変更)は認めない。

e）組み合わせ決定後の戦略的なメンバー変更は認めない。